

Win10アップデートの停止

Windows 10 Spring Creatorのアップデートは、最新のMassCoreバージョン(Pyramix 11.0.6 / Ovation 7.0.6)と現状(2018年4月6日現在)互換性がないことが確認されました。ネイティブバー ジョンは現在認証中です。これはv11.1.4で解決されました(July.2018)

最新のMassCoreバージョンがリリースされるまで、Windowsのアップデートを遅らせてください。 Windowsの更新を延期する方法については、以下を参照してください。

Windows Anniversary (1607), Creator (1703) をご使用の場合

1. Windowsの検索ワードにgpedit.mscと入力して検索する



- 2. 検索結果の一つを右クリック→管理者として実行(A)を選択する(Local Group Policy Editor が開きます)
- 3. ローカル コンピューター ポリシー / コンピューターの構成 / 管理用テンプレート / Windows コンポーネント / Windows Update / Windows Updateの延期 を開き、「機能更新プログラム をいつ受信するかを選択してください」をダブルクリックします





. dsp Japan Ltd, 4-8-5 Nakameguro, Meguro-ku, Tokyo 153-0061 T: 03-5723-8181 F: 03-3794-5283 U: http://www.dspj.co.jp



次図の青枠部分の通りに設定してOKをクリックしてください
 有効を選択します。
 半を選択します。
 365に設定します。
 OK をクリックし、設定を閉じます。

ೋ 機能更新プログラムをいつ受信するかを選択	マしてください				×
🔚 機能更新プログラムをいつ受信するかを選	択してください	前の設定(<u>P</u>)	次の設定(<u>N</u>)		
○ 末構成(<u>C</u>) ^{コメント} : ● 有効(E)					
∪##\$\$\$(U) サポートおれるパージョン:	Windows Server 2016	以降または Windows 1	0 以降		< >
オプション:	へいプ:				
受信する機能更新プログラムのブランチ準備レ てください: Current Branch for Business 機能更新プログラムがリリースされた後、受信を 数: 180 ・ 機能更新プログラムの一時停止を開始していま (形式 yyyy-mm-dd 例: 2016-09-16)	パリレを選択し このポリシー受け取る力 受け取る力 新しい名 短期する日 は、最初は は、最初は 日間ないり ることが確認 Branch fr ます スケジュー) する場合に 日間または 一時停止 ールドをクリ ひpdate of	-を有効にすると、どのような や指定できます。 Windows 10 機能更新ご は "Current Branch" (Cl 期展開に使用するリリースで 認された機能更新プログラム or Business" (CBB) とし プログラムの受信を最大 30 した時刻になっても機能見 転始したすっしが多クリアす している機能更新プログラムを一 開始日フィールドをクリアす している機能更新プログラム の動作は変更されません。	は種類の機能更新プログ プログラムに対するブラン: B) リリースと想定されま す。エンタープライズ展開 ムは、ブランチ準備レベル ノて宣言されます。 65 日間延長できます。 65 日間延長できます。	ジラムをいつ チ準備レベ す。これは、 間に使用で 、『Curren いないように に、開始日フ 、Window	∧ ル き t 5 -7 -7 -7 -7 -7 -7 -7 -7 -7 -7
		ок	キャンセル	適用(A)	8

- 5. 次に「品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください」をダブルクリックで開き ます。
- 6. 次図の青枠部分の通りに設定してOKをクリックしてください





参加 品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください ー ロ ×					×		
こ 品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください				前の設定(P)	次の設定(<u>N</u>)		
○ 末構成(<u>C</u>) ● 有効(<u>E</u>)	אכאב:						~
○無効(□)	サポートされるバージョン:	Windows Se	erver 2016	以降また(は Window:	s10 以降		~
オプション:			へいプ:				
品質更新プログラ 数: 30 品質更新プログラ (形式 yyyy-mr	iムがリリースされた後、受信を iらの一時停止を開始してい m-dd 例: 2016-09-16)	2 延期する日	品質更新ご します。 品質更更新ご 、品質更更新ご 、品質質更新ご 、品質質更新ご 、品質質更新ご 、品質質更新ご 、品質 でのポリシー Update の ユシーは何ず	ログラムを受信するとき ログラムの受信を最大 ログラムをスケジュール プログラムを一時停止 始日フィールドを消去す っている品質更新プログ アします。 を無効にした場合、ま 動作は変更されません 用統計情報の許可" 7 5行いません。	きを指定するには、この 30 日間延期するこ。 された日時に受信しな できます。一時停止の するまでです。 うムの受信を再開する たは構成しなかった場合	ポリシーを有 とができます。 いようにする う有効期間に るには、開始 合は、Wind れていると、こ	効に ・ には ま、35 日フィ ows このポ
				ок	キャンセル	適用((<u>A</u>)

7. Local Group Policy Editorを閉じ、PCを再起動させてください





Windows Fall Creator (1709) をご使用の場合

1. Windowsの検索ワードにgpedit.mscと入力して検索する

 □ I ☑ □ = I ファイル ホーム 共有 	検索ツール gpedit.msc - 検索場所: Win10_64bit (C:) 表示 検索		× ~ (?
← → → ↑ 🗐 → 検索	ē場所: Win10_64bit (C:) ~	ී gpedit.msc	×
★ クイック アクセス	gpedit.msc C:\U00e4Windows\U00e4System32	更新日時: 2017/03/20 13:12 サイズ: 143 KB	
	gpedit.msc C:¥Windows¥WinSxS¥amd64_microsoft-windows-gadmin- <mark>gpe</mark>	更新日時: 2017/03/20 13:12 サイズ: 143 KB	
	gpedit.msc C:¥Windows¥SysWOW64	更新日時: 2017/03/20 13:12 サイズ: 143 KB	
	gpedit.msc C:₩indows¥WinSxS¥x86_microsoft-windows-gadmin-gpedit	更新日時: 2017/03/20 13:12 サイズ: 143 KB	
🕳 InternalSSD (E:)	gpedit.msc C:Windows¥System32¥ja-jp	更新日時: 2017/03/19 23:41 サイズ: 144 KB	
	gpedit.msc C:#Windows#WinSxS¥amd64_microsoft-windows-git-snapin.r	更新日時: 2017/03/19 23:41 サイズ: 144 KB	
븆 ダウンロード 🔲 デスクトップ	gpedit.msc C:¥Windows¥SysWOW64¥ja-JP	更新日時: 2017/03/19 5:22 サイズ: 144 KB	
🛗 ドキュメント	gpedit.msc	更新日時: 2017/03/19 5:22	

- 2. 検索結果の一つを右クリック→管理者として実行(A)を選択します(Local Group Policy Editor が開きます)
- ローカル コンピューター ポリシー / コンピューターの構成 / 管理用テンプレート / Windows コンポーネント / Windows Update / Windows Update for Business を開き、「プレビュービ ルドや機能更新プログラムをいつ受信するかを選択してください」をダブルクリックします



4. 次図の通りに設定してOKをクリックしてください





🧶 プレビュービルドや機能更新プログラムをいつ受信するかを選択してください - 🗆 🗙				
プレビュー ビルドや機能更新プログラムをいつ受信するかを選択してください 前の設定(P) 次の設定(N)				
○ 末構成(<u>C</u>) ^{□メント} : ● 有効(<u>E</u>) ○ 無効(<u>D</u>) サポートされるパージョン:	Windows Server または Windows 10 以降			
オプション:	へしプ:			
受信する更新プログラムの Windows 準備し てください: <u>半期チャネル</u> プレビュー ビルドまたは機能更新プログラムが 後、受信を延期する日数: 365 プレビュー ビルドまたは機能更新プログラム 一日 始日: (形式, yyyy-mm-dd 例: 2016-10-30)	 ペルを選択し このポリシーを有効にすると、どのレベル プログラムをいつ受け取るかを指定でき * プレビュー ビルド - ファスト: このレベ、 前の機能を含む Windows の新しい を見つけて Microsoft に報告し、新考 ァスト]を選択してプレビューに参加しま * プレビュー ビルド - スロー: このレベリ 前の機能を含む Windows の新しい を見つけて Microsoft に報告し、新考 アスト]を選択してプレビューに参加しま * プレビュー ビルド - スロー: このレベリ 前の機能を含む Windows の新しい に設定したデバイスよりも受信の頻度が は、それ以前のビルドで見つかった変更 * Release Preview: Microsoft か ドを一般公開の直前に受け取ります。 * 半期チャネル (ターグット): 機能更新 に受け取ります。 * 半期チャネルは、Microsoft、独立系 ナー、ユーザーによってリリースが広範囲 味します。 	ハのプレビュー ビルドまたは機能更新 ます。 ルに設定したデバイスは、一般公開 ビルドを最初に受け取ります。問題 熱能についての提案を送るには、[フ すす。 レに設定したデバイスは、一般公開 ビルドを受け取りますが、[ファスト] か少ななります。受け取るビルドに や物を正が組み込まれます。 が一般公開する Windows のビル 新プログラムを、一般公開されたとき が半期チャネルと宣言された時点で ターグット)の4か月後になります。 ソフトウェア ペンダー (ISV)、パート 国に展開できると判断されたことを意		
	ок	キャンセル 適用(<u>A</u>)		

- 5. 次に「品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください」をダブルクリックで開き ます
- 6. 次図の通りに設定してOKをクリックしてください





髪 品質更新プログラムをいつ受信するかを選択してください 📃 🗆				
🔚 品質更新力	コグラムをいつ受信するかを選	択してください	前の設定(P) 次の設定(N)	
 ○ 末構成(<u>C</u>) ● 有効(E) ○ 無効(D) 	אלאב:			
	サポートされるバージョン:	Windows S	erver または Windows 10 以降 へ	
オプション: 品質更新プログラ 数: 30 品質更新プログラ (形式 yyyy-mr	ム がリリースされた後、受信を ② ム の一時停止を開始してい m-dd 例: 2016-10-30)	2 延期する日	 ヘルプ: 品質更新プログラムを受信するときを指定するには、このポリシーを有効にします。 品質更新プログラムの受信を最大 30 日間延期することができます。 品質更新プログラムをスケジュールされた日時に受信しないようにするには、品質更新プログラムを一時停止できます。一時停止の有効期間は、35 日または開始日フィールドを消去するまでです。 一時停止している品質更新プログラムの受信を再開するには、開始日フィールドをクリアします。 このポリシーを無効にした場合、または構成しなかった場合は、Windows Update の動作は変更されません。 注意: "利用統計情報の許可" ポリシーが 0 に設定されていると、このポリシーは何も行いません。 	
			○K キャンセル 適用(A)	

7. Local Group Policy Editorを閉じ、PCを再起動させてください

注意:稀にPyramix起動時に「Merging社の推奨する設定になっていない」旨のアラートが表示され ることがあります。これは「WindowsUpdateの適用を365日で設定しているはずなのに、半年と設定 されてしまっている」ためです。

HKEY_LOCAL_MACHINE\Software\Policies\Microsoft\Windows\WindowsUpdate を開き、 "BranchReadinessLevel"のDWAORDを<u>10</u>から<u>20</u>に変更してください(10は半年という意味で、1年 とするためには20に変更しなければなりません)。

